

12. MICE誘致戦略事業 拡

(予算額) 90,000千円
(所管課) 誘致戦略課

○MICE誘致活動、コンベンション主催者への助成等に要する経費

現状・課題

- コロナ収束後はMICEの再開が顕著となっており、コンベンション開催件数は回復基調。
- さらに開催件数を増加させるため、「第2期熊本市MICE誘致戦略」に基づいた新たな取組を行っていく必要がある。

事業概要

○事業費：90,000千円

○事業内容

(1) MICE誘致活動【39,980千円】^{〔拡充〕}

- ・国内誘致活動(学会本部が多く所在する首都圏への訪問等による情報収集及び案件発掘)
- ・国外誘致活動(現地商談会への参加やブース出展、インセンティブツアー誘致推進)
- ・コンベンション主催者と地元経済団体等との交流会の開催
- ・国際会議キーパーソンに向けたプロモーション活動
- ・支援制度周知のための大学向けセミナーの開催 など

(2) ユニークベニユーの利用促進【18,050千円】

開催地決定要因のひとつとなる「ユニークベニユー」の開発及びコーディネーターの設置等による環境整備により、ユニークベニユーを活用した国際会議等の誘致促進を図る。



※「ユニークベニユー」とは、「博物館・美術館」「歴史的建造物」などで会議・レセプションを開催することで特別感や地域特性を演出できる会場のこと。誘致に大きな効果を発揮するだけでなく、参加者の再来訪につながるなど地域経済への経済波及効果を生むことが期待できます。

(3) コンベンション主催者への助成金【31,970千円】

コンベンション開催に係る助成金の交付により、主催者の負担軽減を図るとともに、コンベンション開催件数の増加につなげる。

熊本市及びその周辺地域(※)におけるコンベンション等の開催件数・参加者数の推移
(出典：熊本国際コンベンション協会 コンベンション統計)

